

多様な世界を感じて ～翻訳文学で味わう異文化～

急速にグローバル化が進む世界で、異文化間のコミュニケーションの重要性が高まりをみせる今日、お互いを理解するために、私たちはどのようなことができるでしょうか。例えば“読書”がその鍵をにぎっているかもしれません。

明治初期、日本は翻訳ブームでした。福沢諭吉を始め、多くの人が日本の工業化に向けて技術書を訳しました。一方、文学の翻訳は異なる文化や考えを伝え、人と人の心をつなぐ役目を果たしました。シェイクスピアやゲーテ、ポーなどの著作が日本語に訳されたり、アーサー・ウェイリーが『源氏物語』を英訳したり、小泉八雲が日本の風土と心、文化の違いを西洋に紹介したりと、翻訳文学を通じた異文化交流がありました。

そして現在、村上春樹が現代日本文学の面白さを世界へ広める道となり、その開かれた道を他の日本人作家が続こうとしています。その試みの一つに、翻訳家の柴田元幸が編集した『monkey business』*があります。これは、現代日本文学を海外に紹介することを目的とした英語文芸誌で、円城塔や小川洋子などの作品が翻訳されています。さらに、様々な言語での翻訳文学が生まれるよう、翻訳家を養成する試みも始まっています。村上春樹は、趣味で『キャッチャー・イン・ザ・ライ』や『グレート・ギャツビー』など古典文学の新訳も手がけており、小説には人と人の心をつなぐ魂のネットワークがあると述べています。翻訳文学は私たちに異なる世界への扉を開けてくれるかもしれません。ぜひ図書館で、多様な世界と出会う喜びを味わってみませんか。

*市立図書館では所蔵しておりません。HP <http://monkeybusinessmag.tumblr.com/>



『翻訳夜話』

村上 春樹/著 柴田 元幸/著
文芸春秋
2階一般 801.7 ム

翻訳が好きで仕方がない二人が思いきり語り明かした一冊。村上が翻訳と創作の秘密の関係を明かせば、柴田はその「翻訳的自我」をちらりとどのぞかせ、作家と研究者の言葉をめぐる冒険が続く。村上がオースターを訳し、柴田がカーヴァーを訳した「競訳」を併録。



『世界は文学でできている 対話で学ぶ<世界文学>連続講義』

沼野 充義/編著
光文社
2階一般 904 ヌ

リービ英雄、平野啓一郎、ロバート・キャンベル、飯野友幸、亀山郁夫を対談ゲストに迎え、文学について様々な角度から話し合う。イベント「新・世界文学入門 沼野教授と読む世界の日本、日本の世界」での講演をもとに再構成。

<図書館カレンダー>

※毎週**火曜日**は休館日です。

※開館時間 10:00～20:00



1月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24/31	25	26	27	28	29	30

2月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29					

長崎市立図書館アンケート

足を運びたいくなるようなより良い図書館づくりのために、市民の皆様の声を聞くことを目的として長崎市立図書館では2年に1度図書館アンケートを行っています。

11月18日から11月22日にかけて行ったアンケート調査では、様々なご意見をいただきたく、今回初めて館内だけではなく、長崎バイサイドマラソン&ウォークに参加されている方やその応援の方々にもご回答いただきました。来館されている利用者の皆様にも快く受け取っていただき、幅広い年齢層の方のご意見を得ることができました。今後も皆様の声を参考に、図書館のサービスを充実・向上させて参ります。

お忙しい中、たくさんの方にご協力をいただき、誠にありがとうございました。

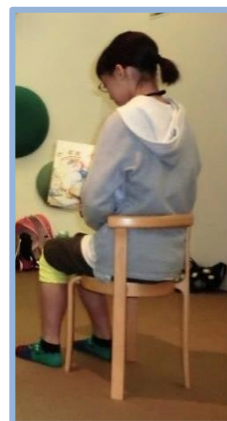


こども司書講座

5月から5回にわたって開催した「こども司書講座」が12月に終了しました。

最初の「図書館入門」で本のラベルの意味や分類法について学び、ついで「レファレンス体験」では、「本の探偵」になって目的の本を探す実習を行いました。図書館の窓口である「カウンターのお仕事体験」の後、次回の「本のお医者さんになろう！」で、カウンターで受け取った壊れた本を修理する実習を行いました。普段使わない道具を使ってやぶれたところやはずれたページなどの修理をすることで、本を大切にしている気持ちがより高まったようです。講座最終回の「プチおはなし会をひらこう」では、図書館員による読み読みの後、おはなし会の基礎知識を学び、練習を重ねて本番に臨みました。少し緊張しながらも楽しんでくれました。最後にはこども司書認定書の授与があり、館長から認定書を受け取ったこども達の誇らしげで嬉しそうな表情が印象的でした。

全5回の講座のなかで実践を交えながら、司書の仕事を楽しく学んでくれたようです。受講したこども司書の皆さんには、これから積極的に図書館を活用し、家庭や学校でも図書館の魅力を広めてもらいたいと思います。



ブック・リレー

毎月2名の図書館員がおすすめの本を紹介します。

今月のテーマ

〇〇の旅



物語を旅する

物語を読んでいると、主人公と一緒にハラハラしたり、読み終わったらつい、その後の物語を想像したりと、本の世界に入り込んでしまう経験はありませんか。今回紹介するのは、そんな体験ができる2冊です。

まずは『ゲイルズバーグの春を愛す』という短編集に収録されている「愛の手紙」。ある日青年は買った机の隠し引き出しの中から、結婚を迫られた女性が心の恋人に宛てた80年前の手紙を見つけ、衝動的に返事を書きます。たった3回のやり取りでも、2人の間には確かな絆が芽生えます。手紙が時を超え2人を結びつける、とても魅力的な物語です。

2冊目の『樹のことばと石の封印』は、人間とキツネの間に生まれた3兄弟が主人公の“シノダ!”シリーズの第2巻。開かないはずのたんすの引き出しが突然開くと、深い林が広がり…。ハラハラドキドキの冒険物語です。

紹介した2冊のラストシーンはとても印象深く、あなたを物語の世界へと導いてくれることでしょう。

(司書 市之瀬 紗希)



『ゲイルズバーグの春を愛す』

ジャック フィニー/著

福島 正実/訳

早川書房

B933.7フ



『樹のことばと石の封印』

富安 陽子/著

大庭 賢哉/絵

偕成社

児童913ト

想像の旅

自ら足を運んで自らの目で見える旅は、感慨深いものです。しかし、そう頻繁には行けないという方もいらっしゃるのではないのでしょうか。そこで、旅を楽しめる2冊をご紹介します。

『星の王子さま』で有名なサン=テグジュペリは、郵便輸送パイロットであった自身の経験をもとに、『夜間飛行』を執筆しました。当時はまだ危険視されていた夜間郵便飛行という新事業に挑む男たちを軸に、人間の尊厳と勇気を描いた物語です。経験者が紡ぎ出す繊細で美しい自然の描写は、大空に対する恐ろしさと同時に憧れを抱かせます。

さて、物語を描く作家たちはどのような風景を見たのでしょうか。『世界の作家が愛した風景』では、世界中の作家たちの小説や紀行、エッセイなどに登場する土地や彼らが愛した土地の風景を写真とともに紹介しています。あの作家はこの風景を見ながらこの作品を書いたのかと、思いを巡らせながら楽しめる1冊です。

まだまだ寒さが続きます。暖かな室内でのんびりと、様々な土地の風景・景色を想像する旅はいかがでしょう。

(司書 川原 恵子)



『夜間飛行』

サン テグジュペリ/著

二木 麻里/訳

光文社

B953.7サ



『世界の作家が愛した風景』

パイインターナショナル

2階一般902セ

⇒次回2月号ブック・リレー、テーマは「おいしいごはん」です。

寄贈紹介 「長崎南ライオンズクラブ児童文庫」

ライオンズクラブ国際協会長崎南クラブが、平成 26 年に設立 45 周年を記念して、地域社会との連携を重視し、地域住民から要望が高かったカーブミラー・子ども基金・学校施設防犯カメラを長崎市に寄贈され、あわせて市立図書館に児童図書 68 冊(10 万円相当)を寄贈され文庫を創設されました。

今年度もカーブミラー等とともに、児童図書 35 冊(5 万円相当)を寄贈していただきました。



寄贈紹介 「長崎天領ライオンズクラブ児童文庫」

ライオンズクラブ国際協会長崎天領クラブは、多様化する人間社会の中、青少年健全育成活動の一環として、読書を通して豊かで明るい人づくり社会づくりに貢献したいという趣旨で平成 14 年度にチャリティーコンサートを開催し、その収益金で児童図書 64 冊(8 万円相当)を寄贈され文庫を創設されました。

その後も寄贈を続けられ、今年度は長崎くんち出店の収益金の一部で 35 冊(5 万円相当)の図書を寄贈されました。これまでにいただいた図書は 667 冊(81 万円相当)になります。



図書貸出券には有効期限があります

長崎市立図書館では、登録内容の確認のために 3 年に 1 度更新手続きを行っています。

- 登録された日以降の誕生日から 3 年 2 か月後に期限が切れます。期限が切れた貸出券も、更新手続きをすれば引き続きご利用いただけます。
- 有効期限の 6 か月前から、貸出時に発行するレシートに有効期限を記載いたします。また、有効期限の 2 か月前から、カウンターで更新のご案内をいたします。
- 更新手続きは誕生日から有効期限までの 2 か月間に行ってください。
- 更新手続きには申込書の記入と、住所・生年月日が確認できるもの(免許証や保険証など)の提示をお願いいたします。(小学生以下の方は申請書の記入のみ)
- 旧貸出券も新しい図書貸出券への切り替えを行ってください。
- 有効期限が切れた図書貸出券は利用停止となり、貸出・予約ができなくなりますのでご注意ください。

予約ランキング ※ 予約が集中している本は数か月お待たせすることがあります。予めご了承ください。

順位	タイトル	著者名	出版社	予約数
1	火花	又吉 直樹	文藝春秋	658
2	ラプラスの魔女	東野 圭吾	KADOKAWA	342
3	人魚の眠る家	東野 圭吾	幻冬舎	289
4	フランス人は10着しか服を持たない	ジェニファー・リスコット	大和書房	265
5	サラバ! (上)	西 加奈子	小学館	242

順位	タイトル	著者名	出版社	予約数
6	流	東山 彰良	講談社	213
7	鹿の王 (上)	上橋 菜穂子	KADOKAWA	189
8	あの家に暮らす四人の女	三浦 しをん	中央公論新社	168
9	下町ロケット 2	池井戸 潤	小学館	162
10	家族という病	下重 暁子	幻冬舎	155

(2015年12月16日現在)